

「授業の振り返り動画」がつなぐ学びの継続

不登校生徒への学力保障を視野に入れて

はじまり なぜ振り返り動画をはじめたのか

2020年のコロナ禍でGIGA端末が未整備だった。そのため、休校中の学習保障は、教師が作成した学習プリントを郵送する一方通行的な方法しか取れなかった。



副校長の提案でYouTubeチャンネルを開設



PowerPointを利用してスライド内に音声を録音したものを動画化して配信をしていた。（初めてということもあり作成時間2～3時間...）

学校再開後、動画作成は自然消滅...

はじまり なぜ振り返り動画をはじめたのか

2020年度不登校生徒・・・132,777人

不登校生徒増

2023年度不登校生徒・・・216,112人

(文部科学省初等中等教育局児童生徒課 令和5年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について)

不登校生徒への対応で、教科担当者としてできること・・・

休校中に開設をしたYouTubeチャンネルを再度活用して不登校生徒への学力保障に向けて授業振り返り動画を作成。

実践初期 基本は授業の振り返り

2022年度にPowerPointを使って振り返り動画を始める。

初めての動画は15分！

記憶にあるのは「作るの大変💧」の一言…

- ★ 1作品作るのに **2,3時間**。
- ★ 言い方を間違えたらやり直し。
- ★ PowerPointから動画へのアップロードに時間がかかる

だから、振り返り動画と言えどもアップも不定期で振り返り動画と言えるのかと疑問もあった…



仕事の負担にならない為に

2023年度、生徒会が学校紹介でAIによる音声を使っていたので、それを紹介してもらう。

文章音声化アプリ「VOICEBOX」



文章音声化アプリ「AivisSpeech」

入力した文章を自然な話し言葉に近い音声にしてくれる。

言い間違いによる録画のやり直しが無くなった。

ビデオ編集アプリを使わないといけなくなったが、以前に比べて時間短縮につながった。



らせつん (標準)
Engine: AivisSpeech



数学1分解説！



いよいよ連立方程式に入るんだけど、「連立方程式って何？」って感じだね。



ここでは連立方程式を「隠された宝箱を見つけるための2つのヒント」だと思ってみよう。



宝箱をあけるには、ある特定のカギの形とカギの重さがぴったり合わないといけないんだ。



最初にくれるヒントは、鍵の形や重さを直接教えてくれない。



ここで、数学的に考えていくから、鍵の形をx、かぎのおもさをyとするよ。



さあ、ヒントは2つだ。



ヒント1:「鍵の形と重さを合わせると、合計で『5』になる」



ヒント2:「鍵の形の2倍から、鍵の重さを引くと『4』になる」



実は、連立方程式を解くというのは、この2つのヒントを両方同時に満たす「カギの形」と、「カギの重さ」を見つけ出すことなんだ。



じゃあ次は、実際に解いてみよう。



ここまで、なんとなくでもいいからわかってくれたかな？

プリセット

プリセット… 登録

話速 ⑦ 1.10

スタイルの強さ ⑦ 1.50

テンポの緩急 ⑦ 2.00

音高 ⑦ 0.00

音量 ⑦ 1.00

開始無音(秒) ⑦ 0.10

終了無音(秒) ⑦ 0.30

アクセント





イ ヨ イ ヨ



レ ン リ ツ ホ オ テ エ シ キ ニ



ハ イ ル ン ダ ケ ド , '



レ ン リ ツ ホ オ テ エ シ キ ッ テ



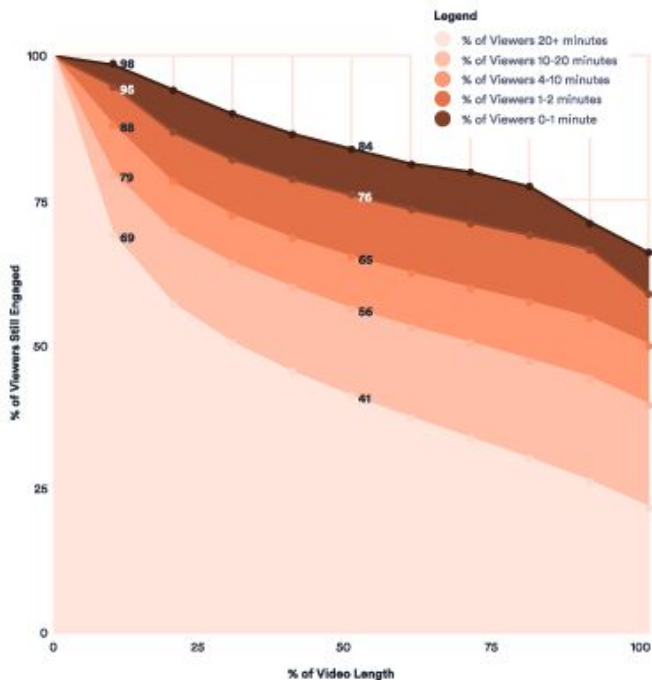
ナ ニ ? '



ッ テ カ

しかし成果は...

負担なく作成はできたが、やはり10分前後の動画は長すぎて「全部見ると最初の話が何だったか覚えていない」という声が多かった...



- ❑ 1分未満の動画：視聴者の 66% が完全視聴
- ❑ 1～2分の動画：視聴者の76%が半分まで視聴し、59%が完全視聴
- ❑ 2～10分の動画：50%が完全視聴
- ❑ 10～20分の動画：39%が完全視聴
- ❑ 20分超の動画：22%が完全視聴

1分のショート動画にすれば良いじゃないか！

ショート動画へのこだわり

- 1分以内にすることで話の前後がわかりやすくなる。
- 作る側も短い文章作成で良いので負担が減る。
- 長くなりそうであれば分けて動画を作れば良い。

結果的に1分以内に振り返りがある程度できるという事で生徒も「**1分やったら飽きずに見られる**」「**ポイントだけ見ようと思ったら数秒でわかる**」という意見が増えた。また、不登校生徒からも授業の補助教材として見てもらえる回数が増えた。

さいごに

- 振り返り動画を作る際、教師負担がかからないような工夫
- あれこれ言いたくなくても、必要なポイントだけに絞る
- 振り返り動画作成に必要なアプリはたくさんあるので、使いやすいものを使う

音声アプリ

「VOICEBOX」



「AivisSpeech」



「Google AI Studio」

スライド作成アプリ

「PowerPoint」



「Google スライド」



「Canva スライド」

ご清聴ありがとうございました